

中信ビジネス情報誌

# ANA タナ

2023 Vol.154  
Business information magazine

特集 [伝統を継ぐ]

有限会社 昇苑くみひも

時を結ぶ綾。

[中信ビジネスフェア2023]

[この企業にこの技あり]

簡単がゆえに安全な手すりで実現する  
“負荷のないSDGs”  
株式会社オーバル

[景気動向調査]



時を結ぶ綾。

# 特集「伝統を継ぐ」 有限会社 昇苑くみひも

Special Feature

Traditional arts and crafts

世界最古の土器文明である縄文土器は、その名の通り

土器表面に紐状圧痕が施されている。

縄文人にとって、

紐は結ぶ、縛るといった機能だけでなく、なにかしら美的な価値を持つものだった。

そうでなければ、そもそも土器を

紐で加飾するという発想は

生まれなかっただろう。

私たちの紐との付き合いは、とても長い。

それでは、それは古いか。

そうではない。

紐にまつわる美意識は、幾度もよみがえり、その都度、新しい意匠を纏って、

今も暮らしを彩っている。

昇苑くみひも。斯界のトップランナーだ。

三葉と瀧が、偶然、東京の山手線で出会う。すれ違う世界線を生きている瀧には三葉のことがわからないが、三葉は自分の髪を括っていた紐を解いて瀧に投げ渡す。瀧がそれをキャッチしたとき、二人の間に何かがつながる…。

大ヒットしたアニメ映画『君の名は。』の印象深いシーンで、この中で紐紐はキーアイテムとなっている。「この映画がヒットしていた頃、私はアメリカと日本を行き来していたので、飛行機の中で何度も観ました。いやあ、素晴らしい映画です」と語るのは、有限会社昇苑くみひもの代表取締役、梶均さん。「紐紐が扱われているから、というだけではありません。三葉はお祖母さんの一葉に紐紐を教わっているのですが、三葉が使っているのは丸台、一葉は熟練が必要な綾竹台。組台の種類といいその動きといい、この監督は紐紐のことをよく調べている、と感心しました」

昇苑くみひもが『君の名は。』の制作協力をしているわけではなく、広告に利用しているわけでもないが、三葉が渡した紐紐を瀧が二重巻のプレスレットとして手首に巻いている様子は多くの人の心に刺さり、映画がヒットし、テレビで放映されるたびに、「あのプレスレット、ください」という注文が昇苑くみひもに殺到した。「当時、弟から引き継いだビジネスの中でこの商品があったことは、この上もなくラッキーでした」と梶さんは言う。

# おしやれ心と組紐の復興。

昇苑くみひもの創業は、1948年。創業者は梶昇と梶操。梶均さんの両親だ。

「それまで、宇治本店は料亭でした。祖父の遺訓で『兄弟で同じ仕事はするな』という教えがありまして、叔父が料亭を継いだので、両親は何か違う仕事を探さなければならなかったのです。そこで、目をつけたのが組紐でした」

紐の歴史はほとんど人類の文明と同じくらい古い。工芸品として美的価値が重んじられるようになるのは、飛鳥時代。仏教の伝来と共に「唐組」「高麗組」などの組紐技術が伝わった。その後、組紐は京都、伊賀、江戸へと産地を広げていく。

梶さんの両親も伊賀で修行を積み、組紐の技を身につけていった。昇苑くみひも（当時の名称は「梶組紐工場」）の当初の主要製品は帯締めだった。「帯締め」というと大昔からあるように思われるかも知れませんが、江戸時代まで着物の帯は現在のものよりもずっと幅が狭く、帯だけで締められるものだったのです。深川の芸者さんたちが幅広の帯を太鼓結びにして、それを整える紐を結んだのが帯締めの始まり。江戸時代末から明治にかけてのことです」

昇苑くみひもの創業は戦後の復興期に

当たり、抑圧されていた『おしやれ』を求める気持ち。再び芽吹き始めた時期だった。増え続ける需要にこたえるため、10年後には「製紐機」と呼ばれる機械が導入された。

「機械と言っても、オートメーションというようなものではありません。職人が手で糸をかけて、バランスをとり、それを回す力だけ、動力の助けを借りる仕組みです。なんと、か、たいへん人間らしい機械です」

梶さんの言い方には、慣れ親しんだ道具に対する職人の愛情のようなものが感じられる。「そうですか？でも、私自身はこれらの機械を扱ったことはないんです。例の『兄弟で同じ仕事をするな』の家訓が生きていて、組紐の仕事は弟が継ぎ、私はアメリカでIT関係のベンチャービジネスを立ち上げ、ずっと向こうで暮らしていたんです」

その弟、梶力さんが7年前に亡くなった均さんは、弟の仕事や兄が継ぐ、という変則的な形で家業に入った。組紐の技術や商売については、子供の頃に親の背中を見ていた記憶しかない。だが、アメリカのビジネススクールで科学的経営を学び、実際にベンチャー企業を経営してきた梶さんは、「この仕事は、大丈夫だ」と判断した。「財務内容

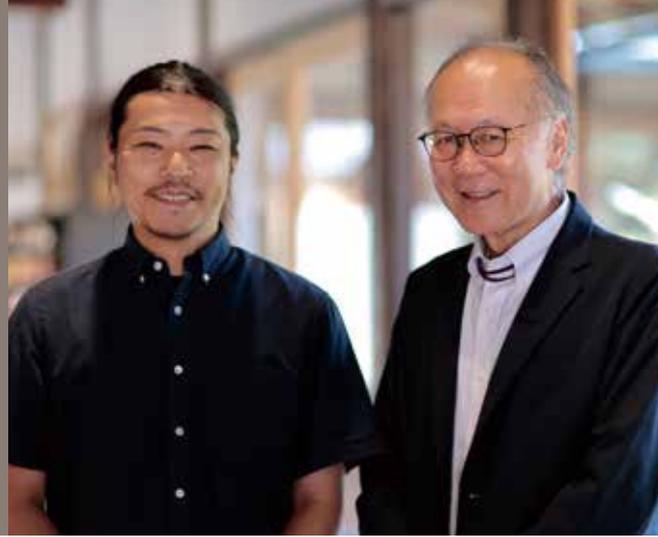
がしっかりしていて、会社として成立している。ポトフォリオを見ても偏りがなく、リスクヘッジができています。何より、若い人たちが、現代に通用する若い仕事として、楽しんで取り組んでいる。将来性を感じました」

伝統的な組紐が現代に繋がる契機となったファッションアイテムとしての携帯ストラップや靴紐。日本の伝統色の研究から導き出された「襲」は、昇苑くみひもの強みのひとつだ。



## 代表取締役 梶均氏

1955年、昇苑くみひもの創業者、梶昇、梶操の長男として京都府宇治市に生まれる。1978年、立命館大学経営学部卒業後、渡米。デンバー大学ホテル・レストラン経営学部、モンタナ大学ビジネススクールに学び、帰国後SORDコンピュータに入社。駐在員として再び渡米。その後、インターネット黎明期の米国でIT系ベンチャービジネスを起業、経営。2016年、帰国し昇苑くみひも三代目に就任。本業の傍ら、宇治の地の利を生かして新ドリンク「ロースト抹茶」を開発・商品化し、本年2月、カフェ「matcha roastery」を開業した。



## 次長 八田 俊 氏

1983年、京都市生まれ。2011年、近畿大学経済学部卒業後、昇苑くみひもに入社。組織職人として技術や知識を習得する傍ら、企画・営業を担当。新たな組織の魅力やあり方を発信。伝統的な帯締めだけでなく、アパレルやアクセサリ、インテリアなど、新しいジャンルの開発に取り組む。



上：半世紀前に導入された機械「製紐機」は、現在も50台ほどが稼働している。  
右：手組みの台。機械組みも手組みも原理は変わらず、職人の美意識と繊細な技能が求められる。



梶さんが新たな事業の柱として立ち上げた抹茶カフェ。宇治の新しいおしゃれスポットになっている。「コーヒーのように気軽に抹茶を楽しむ文化を実現したい」という思いから生まれた「ロースト抹茶」。良質な宇治の一番摘みの碾茶だけを、ライト・ミディアム・ダークの3段階に焙煎し石臼で挽いた本格派のロースト抹茶は香ばしさとまろやかさが特徴。ロースト抹茶とクリームチーズを焼き込んだ濃厚パスタケーキは同店ナンバーワン人気。



# 「若い仕事」としての組紐の可能性。

梶さんに将来性を感じさせた若者たち。その一人が八田俊さんだ。大学で経済学を学んだが、いわゆるサラリーマンになる気にはなれず、職人の世界へ。

「これを作ってるんです、と胸を張って言える。職人仕事にはそういう価値があると思います」と語る八田さんは、伝統的な組紐の技法を極めるだけでなく、それを新しいジャンルに展開していく取り組みに注力している。国産腕時計メーカーKnotとのコラボレーションによる時計バンドの開発もその一つだ。「数年前、原宿フوارهで繊維関係の展示会があり、当社もゲストで呼ばれていて、昇苑くみひもの紹介をさせていただいたので、そこにKnotの社長がいらして、『組

紐で時計バンドができたらいよいよね』というような雑談をしていたんです。そしたらその1年後、『組紐にびつたり時計、できたんだけど』と電話があつて…」

それからさらに1年、八田さんは試行錯誤を繰り返す。腕時計にフィットする質感、時計の文字盤と調和する糸の発色、バックル部や穴あけの加工…。「当初は材料の組紐を提供するという話だったんですが、加工をできるところがなく、特に穴あけがうまくいかなかった。昇苑くみひもの名前が前に出る商品だったので品質には気を付けたいと思い、引き取って自社で加工することにしました」ブランドを守り、育てるのは、結局はこうした職人のこだわりなのだ。

現在、昇苑くみひもはKnotの時計バンドのほかにも、BEAMS JAPANのパーカーやTシャツの裾飾りに八の字結びが使われ、また、海外のジュエリーメーカーとのコラボレーションやホテルの内装など、広範囲に用途を広げている。こうした現代的なライフスタイルへの展開の一方、

著名な神社仏閣の授与品や、和装小物などへの供給も拡大している。KnotやBEAMS JAPANを見た目であらためて伝統的な組紐を見ると、それすらも新しい光彩を放っているようだ。伝統の技をその本質のところで見つけた者は、新しい需要に柔軟に対応できるだけでなく、そこにまったく新しい価値を創造することができる。『君の名は。』で三葉が投げた組紐が、時の断層を超えて未来につながったように。

# 中信ビジネスフェア

## 第35回 大商談会 2023



10月11日・12日の2日間、京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)にて、異業種交流複合イベント「中信ビジネスフェア2023」を開催しました。

今回のテーマは「未来創造(クリエイティブ・フューチャー)×ビジネスがつなぐベストパートナー」。大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にちなんで、未来創造に取り組み企業に特化したゾーンや、近畿地区14信金の取引先様を紹介するゾーンを設置。過去最大規模の345社がご出展されました。老舗の料理と共に新たにパンマルシェやキッチンカーの店もあり、大盛況のうちに幕を閉じました。お越しいただきましたみなさま、誠にありがとうございました。

主催…京都中央信用金庫、中信サクセスクラブ  
 後援…近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所  
 (一社)京都経営者協会、(二社)京都経済同友会、(公社)京都工業会  
 協賛…日本フルハツ、京都中央信用金庫グループ会社

# 中信学生デザインコンテスト2023

毎年好評のデザインコンテスト。15回目の開催となる今回は、13校108作品の応募がありました。中信ビジネスフェア出展者、ご来場者および審査員による投票の結果、17作品が選出されました。



### 最優秀賞 The Best of Award

『東山をパカッとあけて』  
藤村美沙さん  
(京都女子大学)



### 優秀賞 Award for excellence

浦井陽向さん  
(京都女子大学)



京都知恵産業創造の森賞  
藤井 萌木さん(京都女子大学)

オーティエンス賞

《パッケージ部門》  
井野 柚葉さん(京都女子大学)

《コミック部門》  
顧晨毓さん(京都芸術大学)

### 企業賞

伊勢源六たはなや賞

大垣 聖花さん  
(京都女子大学)

片山 梨子さん  
(大阪芸術大学)

米田 奈央さん  
(京都美術工芸大学)

中川 ほのかさん  
(京都美術工芸大学)

藤井 萌木さん  
(京都女子大学)

馬崎 千織さん  
(京都美術工芸大学)

株式会社シーエプラント賞

森 淳矢さん  
(総合学園ヒューマンアカデミー京都校)

田中 夏稀さん  
(京都美術工芸大学)

山内 和さん  
(京都女子大学)

## 新登場!

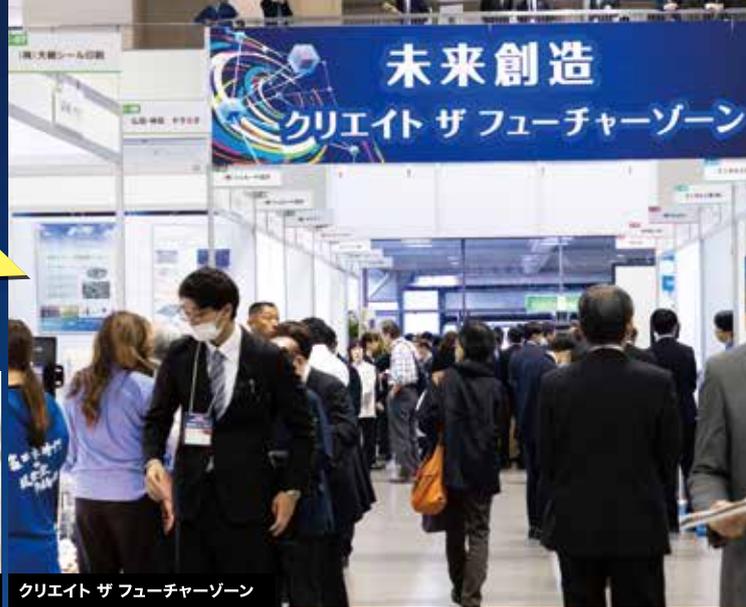
大画面モニター付の  
メインステージを設営



2年後に控えている  
2025年大阪・関西万博のテーマ  
「いのち輝く未来社会のデザイン」  
にちなみ、未来創造に取り組む企業を  
紹介・応援するゾーンを  
開設しました。



クリエイト ザ フューチャーゾーンの出展企業様



クリエイト ザ フューチャーゾーン

## 今年も開催!

越境ECモール  
『京都優品跨境商城』  
ライブ配信



近畿地区信用金庫協会の  
連携事業として、  
今年初めて2府4県の信用金庫に  
会場ブースを開放。  
合計14信金の取引先  
にご出展いただきました。



近畿地区信用金庫協会出展ゾーンの出展企業様



近畿地区信用金庫協会出展ゾーン



YouTube Live 竹内 弘一 ワンカット生配信



バイヤーマッチング



中信学生デザインコンテスト2023



魚三樓

京都吉兆

京大和

下鴨茶寮

中村楼

六盛

## 京の味覚 老舗料亭

中信ビジネスフェア 2023



## パンマルシェを開催!

今年各地で人気のパン屋さん8店  
が集まる「パンマルシェ」を開催。来場者  
の方々はにぎやかな雰囲気の中、おしい  
パンを楽しんでいました。

## 「中信ビジネスフェア」 について

「中信ビジネスフェア」を運営してい  
るのは、ビジネス情報の提供、異業種  
交流、ビジネスマッチングを目的とす  
るサークル「中信サクセスクラブ事務  
局」です。「中信サクセスクラブ」は  
1989年に発足しました。今年で  
35回目となる「大商談会」は、1990  
年より異業種交流によるビジネス  
チャンスを提供することを目的に開  
催。2005年からは開催期間を2  
日間に、名称を「中信ビジネスフェア」  
とし、京都府下最大級の産学公連携  
複合イベントとして毎年多くの方に  
ご来場いただいています。今年、京都  
独自クレジットである「京V E R」(※)  
にてカーボンオフセットを実施。本取  
り組みを通して、脱炭素化への機運  
を高め、お客さまへの脱炭素経営へ  
のご提案や各種ソリューションのご提供  
を促進しました。

※「京V E R」 中小企業における省エネ対策等、府内で実施される  
温室効果ガスの排出削減・吸収にかかわる様々な取組みからクレジット  
を創出し、それをカーボンオフセットに活用できる制度。

この Vol.20

# この企業に この技あり

株式会社オーバル  
OVALE CORPORATION

簡単がゆえに安全な手すりで実現する  
「負荷のないSDGs」

ベランダやバルコニー、階段など、日常の至る所で目にする「手すり」。一見、どれも同じような物に思えるが、実際はその意匠から素材、強度や機能性、取り付け方まで、至る所に違いがある。あらゆる分野の製品が複雑化・多機能化する中で、「簡単がゆえに安全」な手すりを目指し技術開発を続ける会社が伏見区にある。「株式会社オーバル」。同社が開発した負荷のない接着工法、持続可能なソーラー手すりに込められた技術力に迫る。

## 新工法を 業界のニューノーマルに

ビルやマンションなどの外部に、落下防止を目的として取り付けられることが多い手すり。技術革新によって建物自体の強度も高まってきたが、手すりの材質もここ30年の間に、スチールからより腐食などに強いアルミへと変化してきた。その一方で、取り付け工

法だけはなかなか発展してこなかった。

1990年代後半まで主流だったものは「熔接工法」と呼ばれ、前もって建物のコンクリート躯体にL字型の金具を埋め込んでおき、手すりの鉄芯と熔接する必要があった。隙間に詰めるモルタルと鉄芯、手すり本体のアルミ、建物のコンクリートでは膨張係数が全て異なるため、細かな振動や気温などの影響で少しずつ隙間が生じてしまう。そこから雨水などが入り込むことにより熔接部が錆び、亀裂が入ったり、災害を引き起こしたりする恐れがあった。

そうした実態を重く見ていた代表の馬形鶴松氏は、会社設立の前年より独自工法の開発を進めていた。「目を付けたのは、当時まだごく一部の現場でしか実用化されていなかったエポキシ樹脂で手すりを固定する工法でした。この樹脂には柔軟性とコーティング作用があるので、圧力が掛かっても元に戻り、水にも強かったです」  
「オーバルレジンシステム」と名付けられた





## 雇用促進の原動力となるものづくりを

代表取締役 馬形 鶴松 氏

従来の溶接工法を見直した背景には、危険性に加え労働環境の悪さがありました。手すりの取り付け作業はいわゆる「3K」の仕事だったのです。オーバルレジンシステムの開発に当たっては、レジンが持つ毒性を可能な限り低減し、作業を簡略化することで、人にも環境にもやさしい技術開発を促進しました。ソーラー手すりの開発も根本にある考え方は同じです。「簡単がゆえに安全」。これが雇用の促進にも繋がったと思っています。負荷のないSDGsを目指すという信念を胸に、これからも社会課題の解決に取り組んでまいります。



同社の商品は手すりだけではなく、網戸事業に加え、半年ほど前よりルーバーや内装関係の事業も展開している。

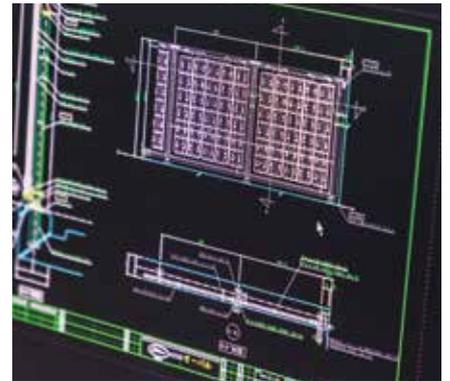


【京都本社・工場】  
〒613-0915  
京都市伏見区淀原目町335番地  
TEL: 075-633-5980  
FAX: 075-633-5981

この工法は、建物が完成した後でも手すりを取り付けられるのが最大の特長だ。加えて、溶接作業が不要な分、工期・トータルコストを大幅に低減できる。こうしたメリットを多数有していたにも関わらず、当時まだ同社の知名度が低かったため、思うように普及しなかった。「そんな接着剤で固定できるの？」と懐疑的な目で見られることも少なくなかったという。転機となったのは、「手すりメーカー・オーバル」を設立して3期目。「溶接工法では地震が来たときに潰れてしまいますよ」。馬形氏が警告し続けたことが現実になったのだ。1995年1月17日、阪神・淡路大震災である。激しい揺れで多くの建物が甚大な被害を受ける中、同社の手すりは見事、その強度を証明してみせた。以後、同社の取引は急増し、新工法は一気に普及していった。今ではおよそ95%の手すりがこの工法で取り付けられている。

## 日本のエネルギー自給率を向上する持続可能なソーラー手すり

同社の強みは独自の取り付け工法だけではない。全国で太陽光パネルの導入が進む中、2000年より開発を続けてきた垂直型太陽光発電対応のアルミソーラー手すり「SORAIRU®」が今、注目を集めている。



手すりメーカーとして国内最大の耐風圧強度実績を持っている会社。この強みがあるからこそ、「簡単がゆえに安全な手すり」を追求できる。

「日本は平野部が少なく、建物の屋上に設置するといっても場所は限られています。ならば、手すりに太陽光パネルを取り付ければ良いのではないか。そんな単純な発想から始まりました」  
国内の集合住宅着工戸数は年間約11万戸。そして、大規模改修ができる建物は全国に約350万戸ある。これらの手すりを全て「SORAIRU®」にすることができれば、日本のエネルギー自給率は飛躍的に向上する。太陽光パネルの発電効率が高まれば、その値はさらに大きくなる。馬形氏が重視したのは、いかに簡単に既存の手すりに入れ替えができて、いかに簡単に中の太陽光パネルの交換ができるか、という点だった。11年に初めて札幌公社藻岩山ロープウェイ駅に施工され、後に特許を取得した同社の技術は、特許事務所の担当者から「簡単すぎて真似ができない」と言われるほどシンプルである。



手すりの製造工程は大きく「切断」「加工」「組立」の3段階に分けられる。同社では、各工程における化学物質の使用量削減にも積極的に取り組んでいる。

りながら、優れた機能性を有していた。「2030年には原子力発電よりも太陽光発電の方がコスト減になるという経済産業省の試算もあります。SDGsは今や国際社会共通の目標ですが、私は、負荷のないSDGsこそが目指すべきゴールだと思っています。創業以来、当社が掲げてきた『地球環境を守り、次世代に負担をかけない社会資本を創る』ために、私たちは今後も負荷のない新技術の開発を続けてまいります」。

# 調

# 査リポ

2023年9月期「中信景気動向調査」結果より

## 景気動向の概要

業況D.I.は、前期比

1.4ポイントの小幅な悪化

地元中小企業の経営環境は、前回調査時から1.4ポイント悪化の△16.0となりました。業種別では製造業(3.4ポイント減少)、卸売業(1.0ポイント減少)、小売業(7.8ポイント減少)、不動産業(4.5ポイント減少)は悪化、サービス業(5.0ポイント増加)、建設業(3.0ポイント増加)は改善となりました。前回調査では小売業やサービス業など一般消費者を対象とする業種で大幅な改善が見られた地元中小企業の景況感、回復のペースが若干足踏みし、小幅な悪化となりました。夏休みシーズンに入り、人出の増加とともにインバウンドやレジャー需要が活発になったことが消費の下支えとなった一方で、電気代等エネルギー価格の高騰、長期化している人手不足や生活用品の値上げ等がマイナス要因となりました。

業況D.I.の2023年12月期予想は、全業種平均で前期比4.3ポイント増加し改善で推移すると予想しています。業種別では、製造業(9.7ポイント増加)、卸売業(5.5ポイント増加)、小売業(1.1ポイント増加)、サービス業(2.6ポイント増加)、建設業(1.8ポイント増加)は改善を予想、不動産業(8.9ポイント減少)は悪化を予想しています。売上D.I.については全業種平均で9.2ポイ

ント増加の改善、収益D.I.についても全業種平均で6.1ポイント増加の改善を予想しています。  
今後の見通しについて、インバウンド消費の拡大や最低賃金の引上げによる消費マインドの改善等がプラス材料となり、経済活動は緩やかに回復していくと予想されますが、人手不足の長期化、エネルギー価格の高騰など、企業を取り巻く環境は厳しい状況が続きます。引き続き原材料価格の動向や海外情勢などに注視する必要があり、先行きの不透明感が漂うなか、地元中小企業を取り巻く経済情勢の動向が注目されます。

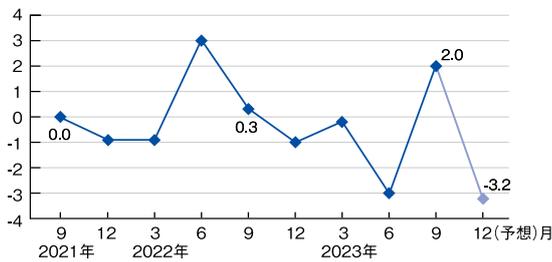
### 調査要領

全体	626社	(調査時点 2023年8月)	
製造業	218社 (34.8%)	サービス業	78社 (12.5%)
卸売業	90社 (14.4%)	建設業	115社 (18.4%)
小売業	80社 (12.8%)	不動産業	45社 (7.2%)

対象範囲 京都府内、一部の滋賀・大阪・奈良の当庫取引先927社  
 回答数 626社 回答率 67.5%  
 分析方法 D.I.(Diffusion Index)による  
 \*D.I.=「増加」(増加+やや増加)と回答された企業割合-「減少」(減少+やや減少)と回答された企業割合

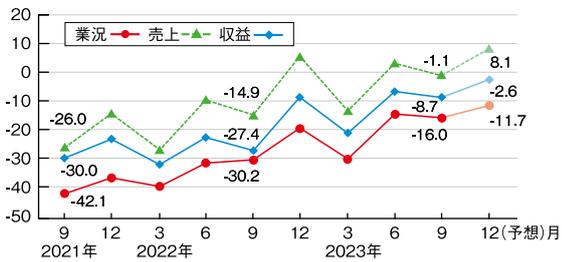
## 在庫 | 在庫D.I.は上昇

在庫D.I.の推移



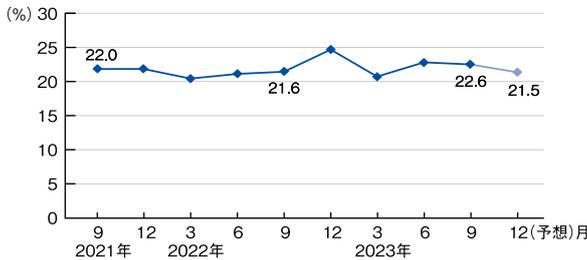
## 業況 | 業況・売上・収益D.I.はすべて悪化

業況・売上・収益D.I.の推移



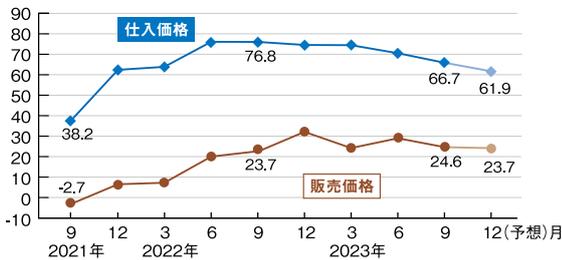
## 設備投資 | 依然として設備投資には慎重

設備投資実施割合

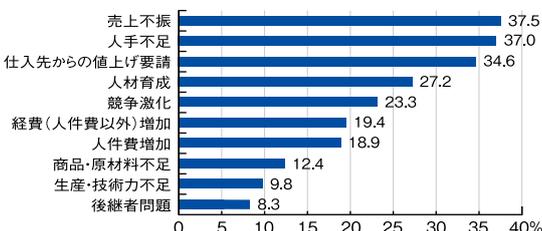


## 価格 | 販売・仕入価格D.I.ともに下降、乖離幅は拡大

価格D.I.の推移

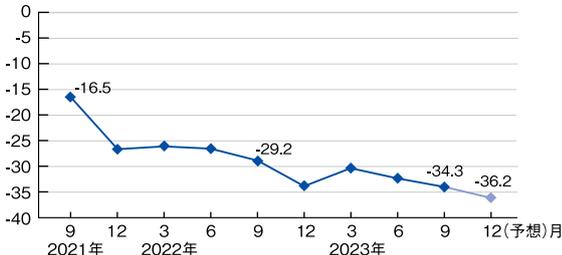


## 経営上の問題点 | 「売上不振」が深刻



## 雇用状況 | 雇用D.I.は下降

雇用状況D.I.の推移



# 全業種

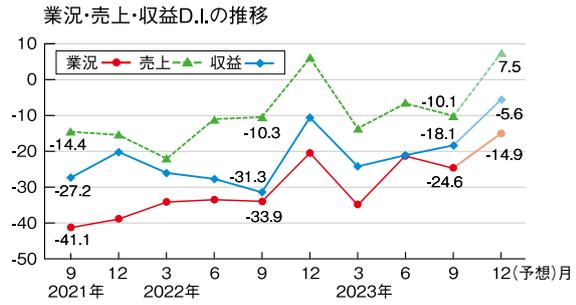


# 製造業

## 設備投資 | 依然として設備投資には慎重

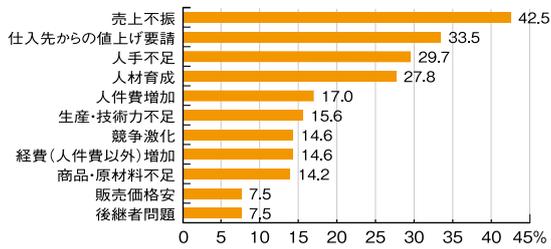


## 業況 | 業況・売上D.I.は悪化、収益D.I.は改善

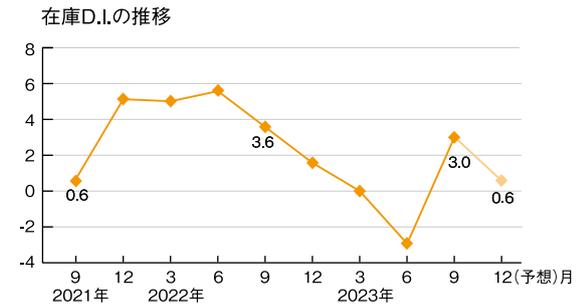


## 雇用状況 | 雇用D.I.は下降

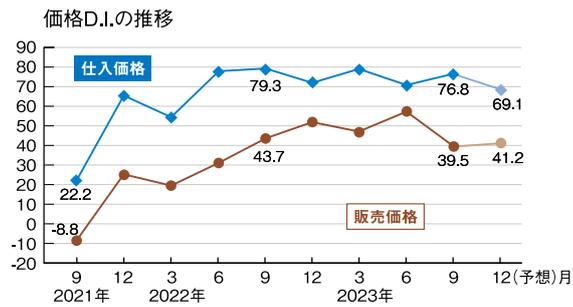
## 経営上の問題点 | 「売上不振」と「仕入先からの値上げ要請」が深刻



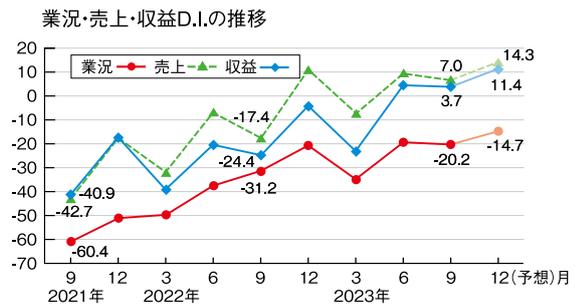
## 在庫 | 在庫D.I.は上昇



## 価格 | 販売価格D.I.は下降、仕入価格D.I.は上昇、乖離幅は拡大



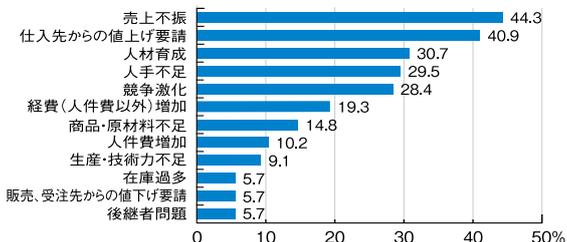
## 業況 | 業況・売上・収益D.I.はすべて悪化



# 卸売業

## 雇用状況 | 雇用D.I.は上昇

## 経営上の問題点 | 「売上不振」が深刻



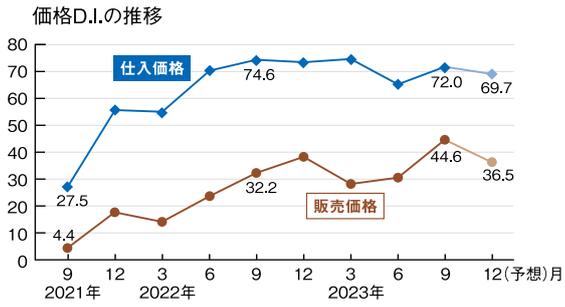
## 在庫 | 在庫D.I.は上昇



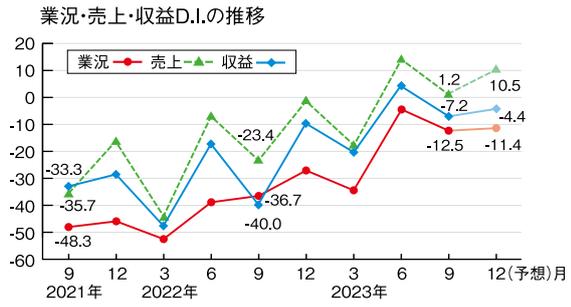


# 小売業

## 価格 | 販売価格・仕入価格D.I.ともに上昇、乖離幅は縮小

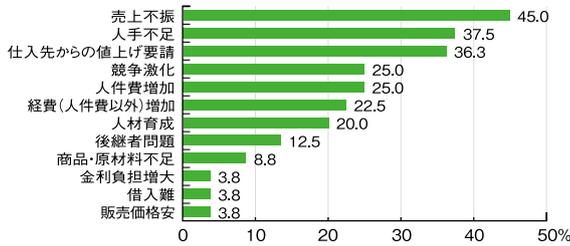


## 業況 | 業況・売上・収益D.I.はすべて悪化

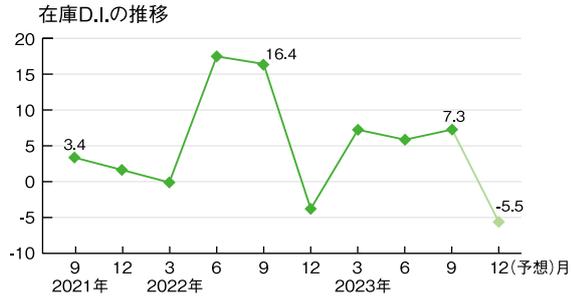


## 雇用状況 | 雇用D.I.は上昇

## 経営上の問題点 | 「売上不振」、「人手不足」が深刻



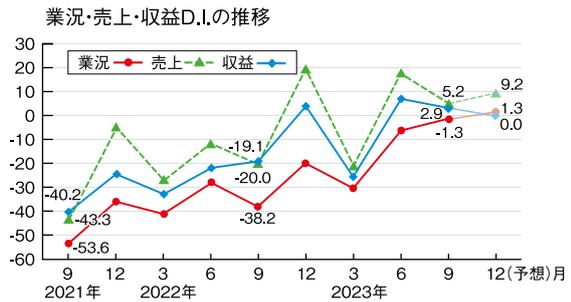
## 在庫 | 在庫D.I.は上昇



## 雇用状況 | 雇用D.I.は下降

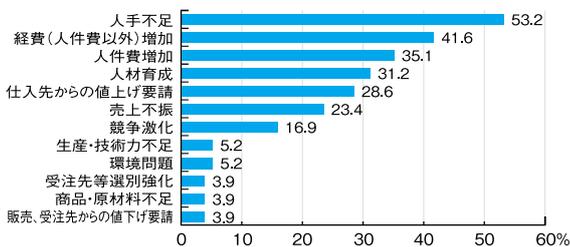


## 業況 | 業況D.I.は改善、売上・収益D.I.は悪化

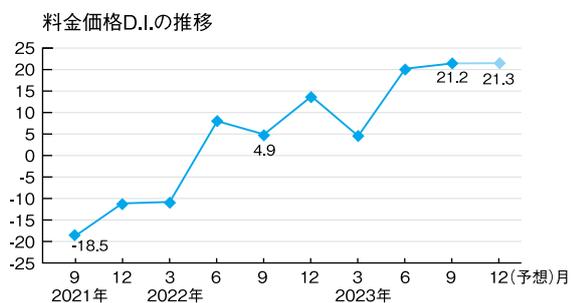


# サービス業

## 経営上の問題点 | 引き続き「人手不足」が深刻



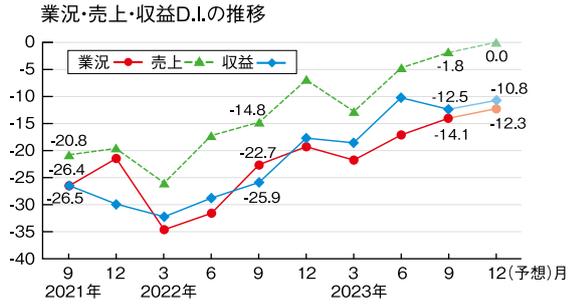
## 価格 | 料金価格D.I.は上昇



**価格** | 請負価格D.I.は大幅に下降

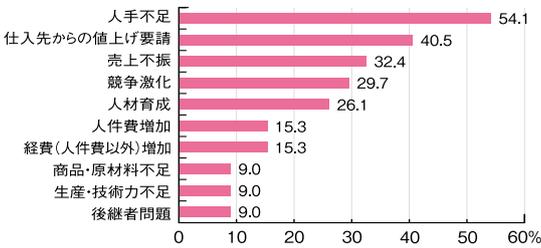


**業況** | 業況・売上D.I.は改善、  
収益D.I.は悪化

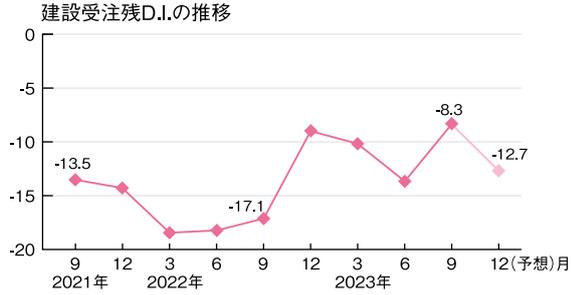


**雇用状況** | 雇用D.I.は下降

**経営上の問題点** | 「人手不足」が深刻



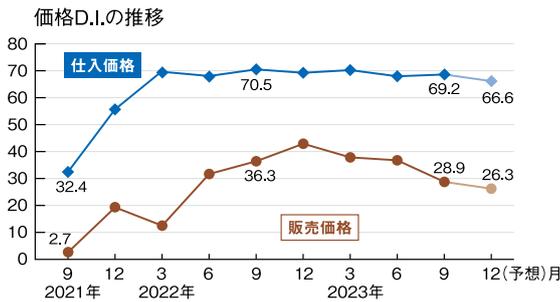
**受注残** | 受注残D.I.は上昇



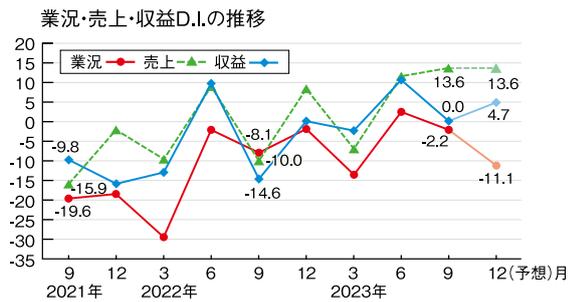
**施工高** | 施工高D.I.は上昇

**在庫** | 在庫D.I.は上昇

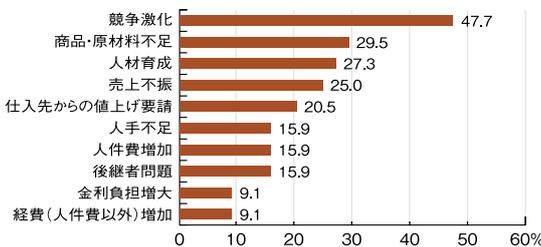
**価格** | 販売D.I.は下降、  
仕入価格D.I.は上昇、乖離幅は拡大



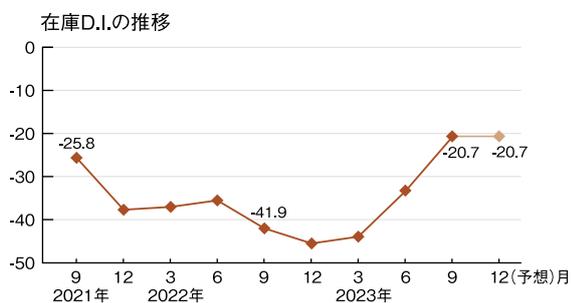
**業況** | 業況・収益D.I.は悪化、  
売上D.I.は改善



**経営上の問題点** | 「競争激化」が深刻



**在庫** | 在庫D.I.は大幅に上昇



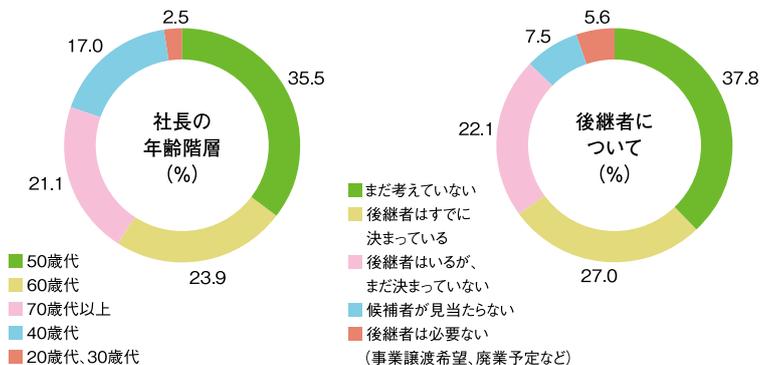
## 「中小企業の将来を見据えた事業承継」について

調査先数 927社  
有効回答数 626社  
調査日 2023年8月

1 社長（代表者）の年齢階層についてお答えください。また、後継者問題についてお答えください。

社長（代表者）の年齢階層は、「50歳代」（35.5%）、60歳代（23.9%）、70歳代以上（21.1%）の合計が80.5%と50歳以上が全体の8割を占めています。

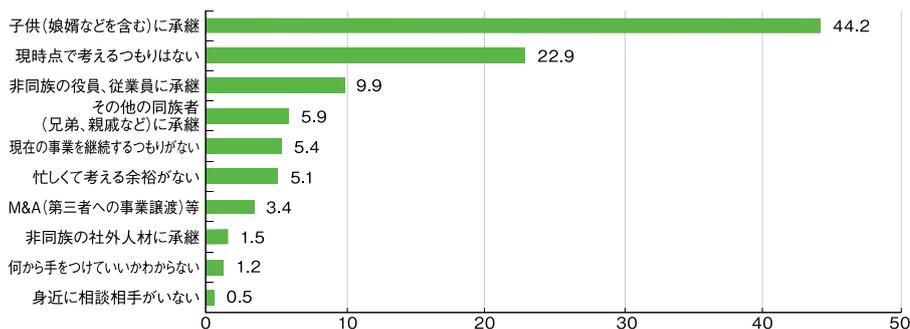
また、後継者については、「まだ考えていない」が37.8%と最も多く、次いで「後継者はすでに決まっている」（27.0%）、「後継者はいるが、まだ決まっていない」（22.1%）となり、まだ決まっています」（22.1%）となりました。



2 現時点における事業承継の考え方についてお答えください。

現時点における事業承継の考え方については、「子供（娘婿などを含む）に承継」が44.2%と最も多く、全体の4割を超える結果となっています。次いで「現時点で考えるつもりはない」が22.9%、「非同族の役員・従業員に承継」が9.9%となりました。

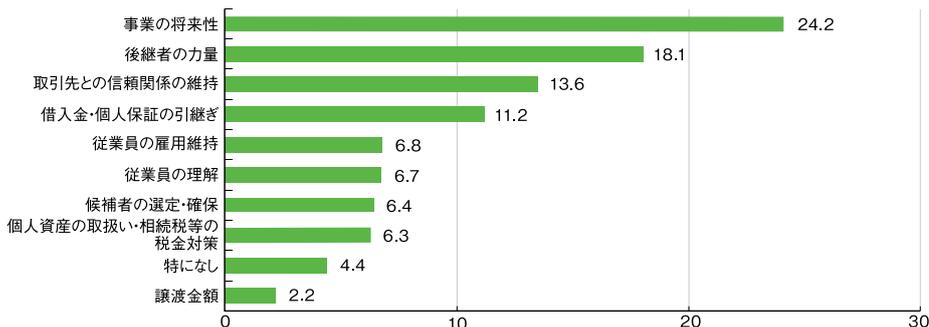
現時点における事業承継の考え方 (%)



3 事業承継を行おうとする際に、どのようなことが問題になると考えられますか。

事業承継を行おうとする際の問題については、「事業の将来性」が最も多く、24.2%となりました。次いで「後継者の力量」（18.1%）、「取引先との信頼関係の維持」（13.6%）、「借入金・個人保証の引継ぎ」（11.2%）、「従業員の雇用維持」（6.8%）、「従業員の理解」（6.7%）、「候補者の選定・確保」（6.4%）、「個人資産の取扱い・相続税等の税金対策」（6.3%）、「特になし」（4.4%）、「譲渡金額」（2.2%）となりました。

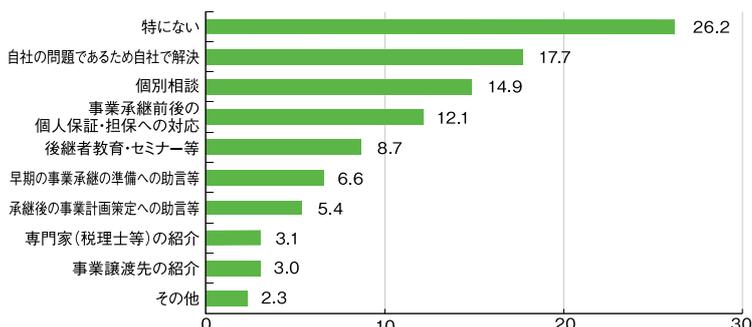
事業承継を行おうとする際の問題 (%)



4 中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、信用金庫には何を期待していますか。信用金庫に対して今後期待したいこと、もしもお答えください。

円滑に事業承継を進めていく上で信用金庫に期待することについては、「特になし」（26.2%）、「自社の問題であるため自社で解決」（17.7%）の合計が43.9%となりました。期待することとしては、「個別相談」（14.9%）が最も多く、次いで「事業承継後の個人保証・担保への対応」（12.1%）、「後継者教育・セミナー等」（8.7%）が上位となりました。

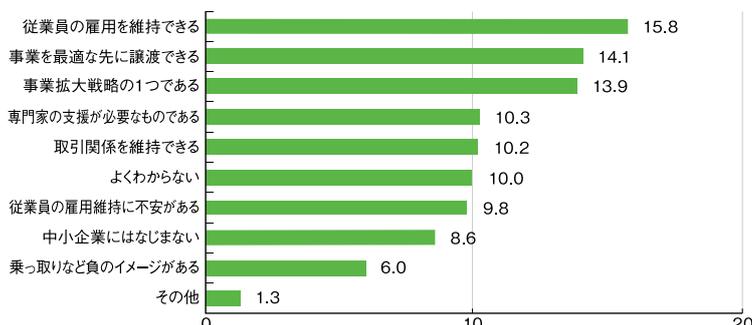
信用金庫に期待していること、今後に期待したいこと (%)



5 近年、中小企業におけるM&A（第三者への事業譲渡）が話題になつていますが、M&Aについてどのような認識を持っていますか。

M&A（第三者への事業譲渡）についてはどのような認識を持っているかについては、「従業員の雇用を維持できる」が15.8%と最も多く、次いで「事業を最適な先に譲渡できる」（14.1%）、「事業拡大戦略の1つである」（13.9%）、「専門家の支援が必要なものである」（10.3%）、「取引関係を維持できる」（10.2%）となっており、M&A（第三者への事業譲渡）に対して、前向きな印象を持っておられるようです。

M&Aについてどのような認識を持っているか (%)



# 「来春の採用計画」について

各グラフの凡例

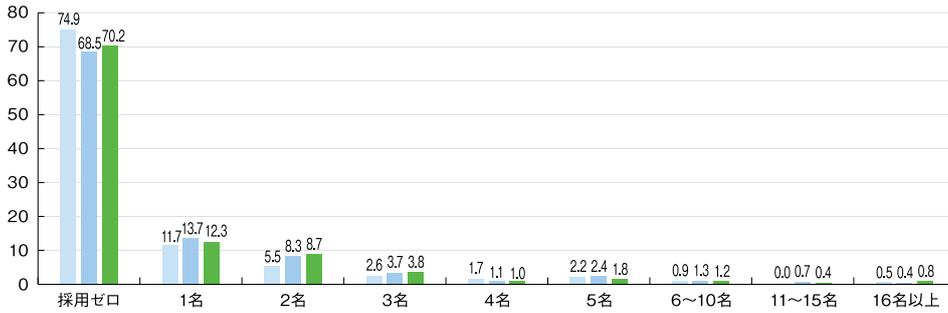
2021年 2022年 2023年

調査先数 927社  
有効回答数 626社  
調査日 2023年8月

## 1 今春の採用人員は何名ですか？

「採用ゼロ」が増加  
「採用ゼロ」の企業は、今年は70.2%で昨年調査から1.7ポイント増加しており、採用ゼロの企業が7割以上を占め、依然として厳しい状況が続いています。

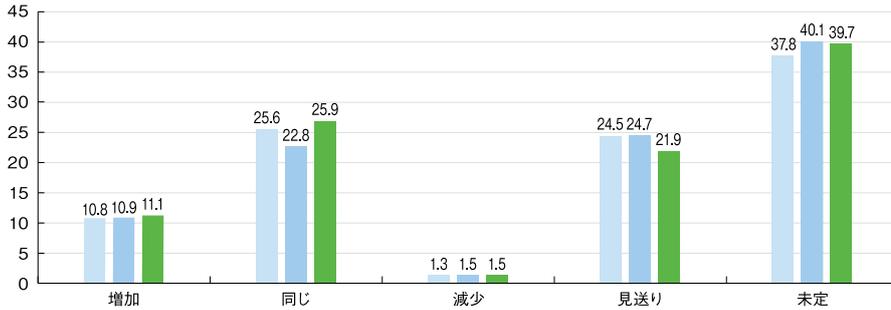
採用実績(%)



## 2 今春に比べて、来春の採用人員は？

採用する企業が増加  
最も高い割合を占めたのは、今年も「未定」で、昨年調査より0.4ポイント減少し、39.7%となりました。  
一方、採用するとした「増加」、「同じ」、「減少」の合計は38.5%で、昨年調査から3.3ポイント増加となりました。

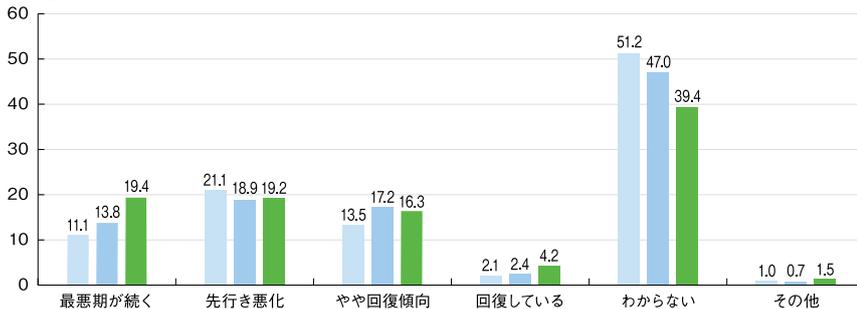
来春採用予定(%)



## 3 雇用情勢の動きは？

若干の悪化傾向  
「最悪期が続く」と「まだ先行き悪化する」の合計は38.6%で、昨年調査より5.9ポイント増加に対し、「やや回復傾向」と「回復している」の合計は20.5%で、昨年調査より0.9ポイント増加し、昨年調査に比べ悪化しました。なお、「わからない」は39.4%で昨年調査より7.6ポイント減少しています。

雇用情勢(%)

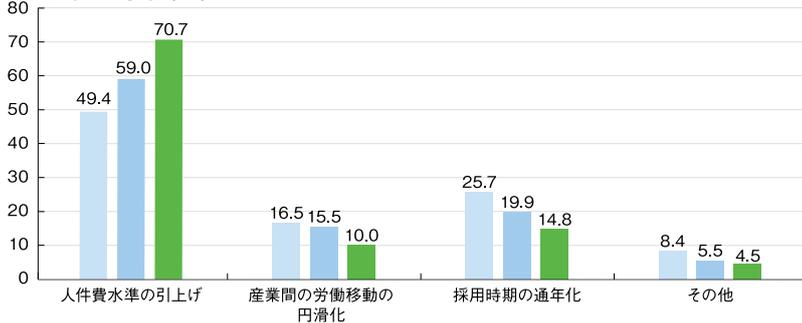


## 4 今後雇用対策として必要なことは？

### 企業として

「人件費水準の引上げ」がトップとなる  
雇用対策として最も高い割合を占めたのは、「人件費水準の引上げ」で、昨年調査より11.7ポイント増加し、70.7%となりました。次いで採用時期の通年化が昨年調査より5.1ポイント減少の14.8%、「産業間の労働移動の円滑化」が昨年調査より5.5ポイント減少の10.0%となりました。

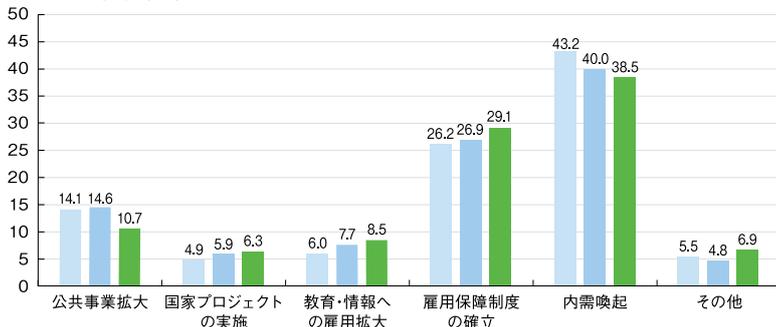
企業の対策(%)



### 国として

依然として「内需喚起」がトップ  
全体では「内需喚起」が昨年調査より1.5ポイント減少したものの38.5%と最も高くなりました。次いで「雇用保障制度の確立」が昨年調査より2.2ポイント増加し29.1%となりました。「公共事業拡大」は昨年調査より3.9ポイント減少し10.7%となっています。

国の対策(%)





# この街で、ともに未来へ。



 **京都中央信用金庫**



| 発行 | 2023.11

京都中央信用金庫 総合企画部

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町91番地

TEL (075) 223-8385 / FAX (075) 223-2563

URL <https://www.chushin.co.jp>

| 印刷 | 佐川印刷株式会社



この報告書は環境に配慮し、植物油インキを使用しています。